

設置手順書

(本体編)

<設置時に必ずお読みください>

本書はプリンターが使用できるようになるまでの手順のみ記載されています。注意事項や制限事項は記載されていませんので、プリンターをご使用になる前に必ず別冊の「ユーザーズマニュアル 本体編」もお読みください。

設置に適した場所

次のような場所に設置してください。

- プリンターの最大実装重量 (約 90kg) が十分耐えられる水平で安定した場所 (本体標準実装状態で約 53kg、すべてのオプション類や用紙を実装すると約 90kg になります。)
- プリンターのすべてのゴム足が確実に乗る場所
- プリンターは電源コンセントにできるだけ近い場所に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- プリンター専用のコンセント (AC100V、50/60Hz、15A 以上、アース端子付き) が確保できる場所 (プリンターと同じコンセントから他の機器 (コンピューターなど) の電源を取らないでください。プリンターの消費電力は最大 1200W です。)
- 密閉されていない風通しの良い場所
- 直射日光が当たらない場所 (3,000Lux 以下を推奨)
- 用紙のセットや消耗品の交換などが無理なくできるスペースが確保できる場所 (次項の「設置スペース」参照)
- 以下の環境条件を満足する場所
 - ・ 温度: 10 ~ 33°C (15 ~ 27°C を推奨)
 - ・ 湿度: 20 ~ 80% (35 ~ 70% を推奨) (ただし結露しないこと)
 - ・ 水平度: 1.0°以下

設置台について

- 設置台はプリンターの底面より広く、丈夫で水平な台に設置してください。プリンターのゴム足が台から外れていたり、2つ以上の台にまたがって設置したり、段差があるような場所に設置すると、プリンターの内部機構に無理な力がかかり、画像不良や、紙詰まりが発生しやすくなります。そのまま使用すると故障の原因になりますので絶対に避けてください。
- 設置台はオプションの専用デスク (N30-DESK) または、専用キャスター (N30-CSTR) のご使用をお勧めします。
- キャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。

注意



MPF 付き拡張ペーパーフィーダー (オプション) をプリンターに設置するときは、必ず MPF 付き拡張ペーパーフィーダー側の MPF トレイを開けてください。MPF トレイを閉めたまま本体を乗せると手をはさむ恐れがあります。

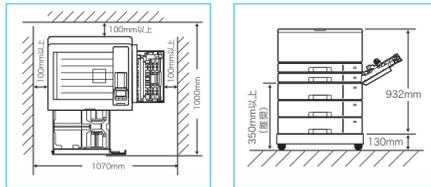
設置に不適当な場所

次のような場所には設置しないでください。

注意

- ⊘ 湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因になることがあります。プリンター本体は床から 35cm 以上離して設置してください。
- ⊘ ストープやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風・輻射熱が直接当たる場所、揮発性可燃物 (強燃性スプレーなど) やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。火災の原因になることがあります。
- ⊘ 狭い部屋で長時間使用するときは換気にご注意ください。
- ⊘ 製品の通風口をふさがしないでください。通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して、火災の原因になる恐れがあります。
- ⊘ 大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。
- ⊘ テレビやラジオの近くに設置しないでください。受信障害の原因になることがあります。

設置スペース



同梱品の確認

- 梱包箱に次のものがそろっているか確認してください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本体

- プリンター本体
- 電源コード
- CD-ROM
- 設置手順書 (本書) (本体編・ソフト編)
- お客様登録のご案内
- ユーザーズマニュアル 本体編 (ケース付き)

付属品

- ドラムセット (4本)
 - ブラック
 - シアン
 - マゼンタ
 - イエロー
- トナーセット (4本)
 - ブラック
 - シアン
 - マゼンタ
 - イエロー

プリンターに付属のトナーセットについて

- ・ 必ず付属品のトナーセットから先にご使用ください。別売のトナーセットを先に使用すると付属品のトナーセットが使用できなくなります。
- ・ 耐用枚数の目安は約 2,000 枚 (A4 サイズ横送り、JIS X6932 公表値) です。

取扱説明書について

- ・ ユーザーズマニュアル 本体編には、プリンターの基本的な取扱方法やトラブルの解決方法が記載されています。さらに詳しいプリンターの設定や操作および各種ソフトウェアの説明は、付属の CD-ROM 内に PDF 形式で収録されているユーザーズマニュアルをご覧ください。
- ・ ユーザーズマニュアル 本体編は、付属のケース裏面の剥離紙を剥がし、プリンターの図の位置 (取っ手穴の下) に貼ってご利用ください。

作業完了チェックボックスです。作業が終わったら☑を入れてください。

1. 輸送用オレンジ色テープとスペーサーを取り外します

- 1 プリンターに貼ってあるオレンジ色のテープをすべてはがします。
- 2 サイドカバーを開けます。
- 3 内部に貼ってあるオレンジ色のテープ 2 枚をはがすと、ヒモに付いている輸送用の厚紙が外れます。
- 4 定着解除レバーを少し下げると、ヒモの両端に付いているスペーサー 2 個 (オレンジ色) が外れます。ヒモを止めてあるオレンジ色のテープをはがして、ヒモと一緒に取り外します。
- 5 定着解除レバー (緑色) を上げます。
- 6 サイドカバーを両手でしっかり閉めます。
- 7 フロントカバーを開けます。
- 8 オレンジ色のタグが付いた輸送用の針金を抜き取ります。
- 9 内部カバー (黒色) を開けます。
- 10 輸送用スペーサー 4 枚をテープ (オレンジ色) と一緒に取り外します。

2. ドラムセットを取り付けます

- 1 付属品のドラムセットを箱から取り出し、図のように取っ手を持って、ドラム保護シート (黒い紙) を剥がします。
- 2 オレンジ色のトナーシールテープを剥がします。
- 3 ドラムセットをプリンターに差し込みます。右からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの順に取り付けます。
- 4 4色すべてのドラムセットが奥までしっかり差し込まれていることを確認して、内部カバーを閉めます。

注意

ドラムセットの感光体 (茶色の筒) に触れたり、キズを付けないようご注意ください。

注意

トナーシールテープを剥がした後は、トナーがこぼれますので、ドラムセットを傾けないでください。

- 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッポイントと言がするまでしっかり閉めてください。

3. トナーセットを取り付けます

- 1 付属品のトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にします。
- 2 トナーシールテープを剥がします。
- 3 トナーシールテープを剥がした面を下側にして、トナーセットをプリンターに差し込みます。右からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの順に取り付けます。
- 4 トナーロックレバーを左に回してロックします。
- 5 4色すべてのトナーセットがロックされているのを確認して、フロントカバーを閉めます。

注意

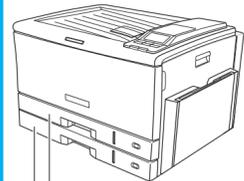
トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

- トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。

裏面に続く

4. 用紙をセットします

プリンターにはカセットが2段付いています。

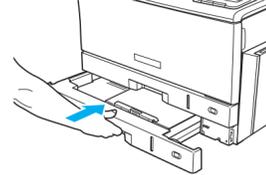
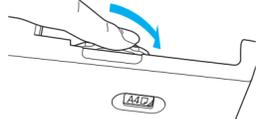
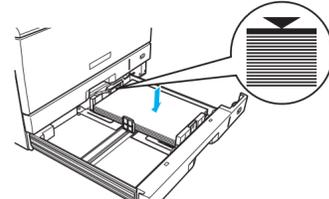
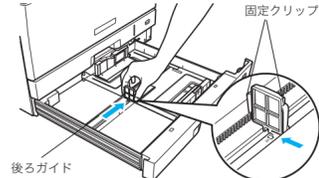
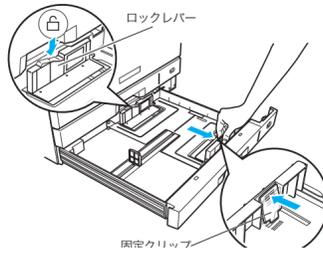
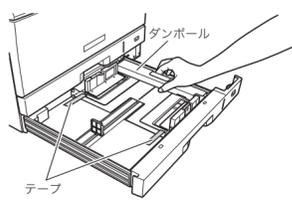


上段カセット (CPF1) : 普通紙約 150 枚 (64g/m²) または、厚紙、ラベル紙、OHPシート、官製はがき、封筒などの特殊紙をセットできます。

下段カセット (CPF2) : 普通紙約 250 枚 (64g/m²) または、厚紙をセットできます。

以降の手順は下段カセット (CPF2) に用紙をセットする手順ですが、上段カセット (CPF1) も同様の手順です。

- 1 カセットを引き出し、輸送用ダンボール (上段・下段各1個) とテーブ (上段・下段各2本) を取り除きます。
- 2 奥側のロックレバーの解除 (△) 側を押し、手前側の固定クリップをつまみながら、いちばん外側に移動します。
- 3 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。
- 4 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。
- 5 手前側の固定クリップをつまみながら、用紙に軽く当たる位置に調節し、ロックレバーのロック (△) 側を押し固定します。
- 6 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。
- 7 カセットをプリンターの奥までゆっくり差し込みます。
- 8 排紙補助トレイを起こします。



A4 サイズの用紙を手順 5 の向きにセットしたときは「A4」に合わせます。

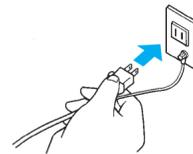
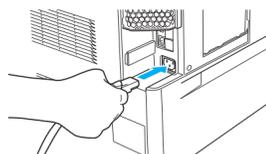
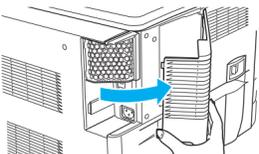
通常は起こした状態でご使用ください。

5. 電源コードとアース線を接続します

注意

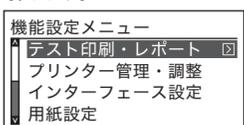
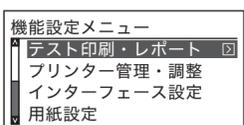
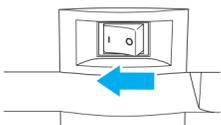
- 電源コードはプリンターの差し込み口やコンセントに奥までしっかり差し込んでください。ゆるんだ状態で使用すると、発煙や発火の原因になる場合があります。
- 電源コードは付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。発熱や火災の原因になることがあります。
- アース線は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取り外してください。
- プリンターは電源コンセントにできるだけ近い場所に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

- 1 プリンター背面のインターフェースカバーを取り外します。
- 2 電源コードをプリンターの差し込み口 (インレット) に差し込みます。
- 3 アース線をアース端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



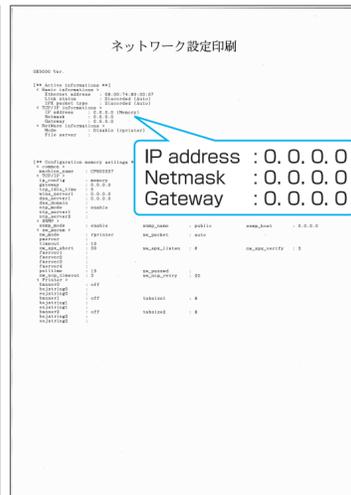
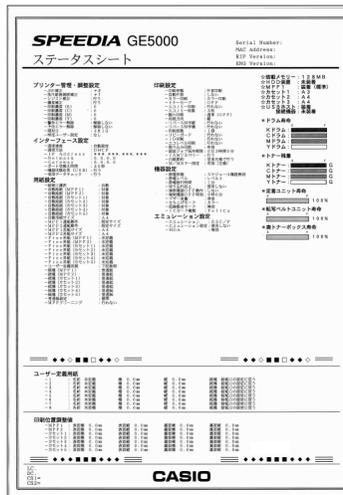
6. 動作確認を行います

- 1 プリンターの電源スイッチを ON にします。
- 2 イニシャルチェック後、印刷可能状態になります。
- 3 **オンライン** ボタンを押して「機能設定メニュー」を表示します。
- 4 **OK** ボタンで「テスト印刷・レポート」を選択して **OK** ボタンを押します。

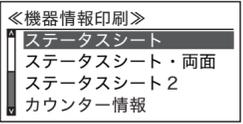
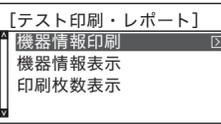


(ステータスシート印刷例)

(ネットワーク設定印刷例)

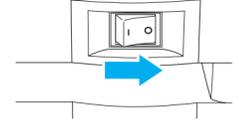


- 5 **OK** ボタンで「機器情報印刷」を選択して **OK** ボタンを押します。
- 6 **OK** ボタンで「ステータスシート」を選択して **決定** ボタンを押すとステータスシートが印刷されます。
- 7 **OK** ボタンで「ネットワーク設定」を選択して **決定** ボタンを押すとネットワーク設定が印刷されます。



※ LAN 接続で DHCP、RARP、BOOTP により IP アドレスなどを自動取得した場合は、「ネットワーク設定」を印刷してプリンターの IP アドレスなどを確認してください。詳しくは下記「8. LAN 接続の場合は IP アドレスを設定します」をご覧ください。

- 8 印刷が完了したら **オンライン** ボタンを押してオンライン状態 (ランプ点灯) に戻します。
- 9 プリンターの電源スイッチを OFF にします。



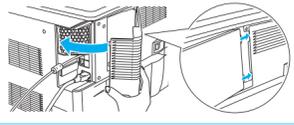
注意

電源スイッチ ON⇄OFF の間隔は 5 秒以上おいてください。短時間に電源スイッチを ON⇄OFF すると誤動作や故障の原因になることがあります。

上のようなステータスシートが印刷できればプリンターの設置は完了です。

7A. インターフェースケーブルを接続しますー USB 接続の場合

- 1 プリンター背面の USB コネクタに差し込みます。ケーブルの反対側はコンピューターに接続しないでください。
- 2 インターフェースカバーを取り付けます。



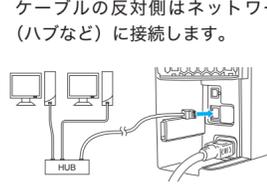
注意

USB ケーブルはプリンタードライバーをインストールするまで接続しないでください。プリンターの電源も OFF しておいてください。プリンタードライバーが正しくインストールできなくなる場合があります。

USB ケーブルは、USB1.1 または USB2.0 対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。

7B. インターフェースケーブルを接続しますー LAN 接続の場合

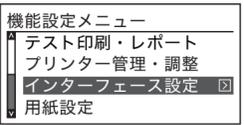
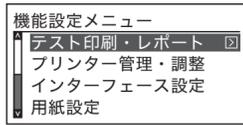
- 1 プリンター背面の LAN コネクタに差し込みます。ケーブルの反対側はネットワーク (ハブなど) に接続します。
- 2 インターフェースカバーを取り付けます。
- 3 IP アドレスを自動取得してご使用になる場合は、上記「6. 動作確認を行います」の 7 で「ネットワーク設定」を印刷して IP アドレスを確認してください。



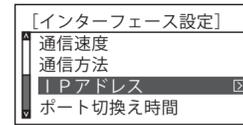
Ethernet ケーブルは、市販のツイストペアケーブル (カテゴリ 5UTP を推奨) のストレートケーブルをご使用ください。

8. LAN 接続の場合は IP アドレスを設定します (DHCP により IP アドレスを自動取得する場合は、この操作は不要です。)

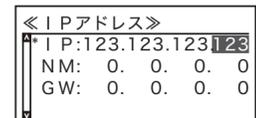
- 1 プリンターの電源スイッチを ON にし、**オンライン** ボタンを押して「機能設定メニュー」を表示します。
- 2 **OK** ボタンで「インターフェース設定」を選択して **OK** ボタンを押します。
- 3 **OK** ボタンで「通信方法」を選択して **OK** ボタンを押します。
- 4 **OK** ボタンで「メモリー」を選択して **決定** ボタンを押します。
- 5 **OK** ボタンを押して「インターフェース設定」に戻り、**OK** ボタンで「IP アドレス」を選択して **OK** ボタンを押します。



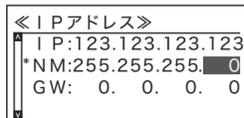
※ RARP、BOOTP による自動取得に設定するときは、**OK** ボタンで希望の設定を選択して **決定** ボタンを押し、**オンライン** ボタンを押して電源スイッチを OFF → ON してください。
※ 自動取得した IP アドレスなどを確認するには上記「6. 動作確認を行います」の 7 で「ネットワーク設定」を印刷してください。



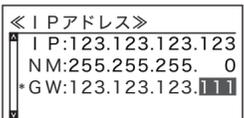
- 6 **OK** ボタンで「IP:」を選択して **OK** ボタンを押して、**OK** ボタンで数値を入力し、**OK** ボタンで桁を移動しながら 4 桁の IP アドレスを入力後、**決定** ボタンを押します。



- 7 **OK** ボタンを押して **OK** ボタンで「NM:」を選択して **OK** ボタンを押して、**OK** ボタンで数値を入力し、**OK** ボタンで桁を移動しながら 4 桁のネットマスクを入力後、**決定** ボタンを押します。



- 8 **OK** ボタンを押して **OK** ボタンで「GW:」を選択して **OK** ボタンを押して、**OK** ボタンで数値を入力し、**OK** ボタンで桁を移動しながら 4 桁のゲートウェイアドレスを入力後、**決定** ボタンを押します。



- 9 **オンライン** ボタンを押してオンライン状態 (ランプ点灯) に戻します。



- 10 プリンターの電源スイッチを OFF にします。上記「6. 動作確認を行います」の 7 で「ネットワーク設定」を印刷し、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認します。



以上でプリンターの設置は完了です。引き続きコンピューター側のセットアップを行ってください。

設置手順書 (ソフト編) に続く

設置手順書

(ソフト編)

<設置時に必ずお読みください>

本書にはコンピューター側のセットアップ方法が記載されています。別紙「設置手順書(本体編)」に従い、プリンターの設置を先に行ってください。

プリンターに同梱のCD-ROMには、プリンターをご使用いただくために必要なプリンタードライバーなどの各種ソフトウェアおよび取扱説明書が収められています。

プリンターをご使用いただくためには、プリンタードライバーのセットアップが必要です。

CD-ROMをコンピューターにセットし、以下の手順および画面の指示に従って、プリンタードライバーとご希望のソフトウェアをセットアップしてください。

セットアップを完了すると、コンピューターの再起動が必要になる場合があります。実行中のアプリケーションをすべて終了してからセットアップを開始してください。

※本書はWindows 7を例に説明しています。その他のOSについてはセットアップ方法が一部異なります。CD-ROMに収録されているユーザーズマニュアル「セットアップ編」をご覧ください。

STEP 1 ソフトウェアの導入

1 CD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。



2 スタートアップメニュー

しばらく待つとスタートアップメニュー(図1-1)、または自動再生(図1-2)が表示されます。自動再生が表示された場合は「Startup.exeの実行」をクリックすると、スタートアップメニューが表示されます。

自動的にスタートアップメニューが表示されない場合には、エクスプローラーなどからCD-ROMドライブを表示し、Startup.exeを実行してください。

「セットアップ」ボタンをクリックすると、セットアップするソフトウェアの選択画面(図1-3)が表示されます。

3 セットアップするソフトウェアの選択

セットアップするソフトウェアを選択します。通常は「推奨ソフトウェア一式(簡単エコ印刷ナビ)」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

インストールされるソフトウェアの詳細は、CD-ROM内に収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。

STEP 2 セットアップの実行

メッセージに従って各項目を設定し、「次へ」ボタンをクリックして進行します。



1 セットアップの開始と使用許諾

「よろこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックし、図2-1が表示されたら使用許諾の内容をご確認いただき、「同意する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



2 セットアップタイプ

セットアップの方法を選択します。通常は「標準」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。標準的なソフトウェアの構成でセットアップを実行します。

インストールするプログラムを選択する場合は、「カスタム」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。詳細はCD-ROM内に収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。



3 インストール内容の確認

設定した内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。



4 プリンターの選択

プリンターの機種を選択します。使用するプリンター機種を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



5 CPSファイルの選択

使用する各種設定を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



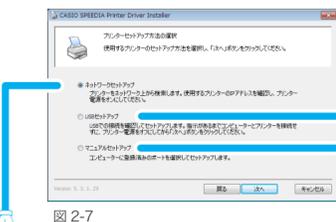
6 プリンター作成の確認

セットアップ済みのプリンターをコンピューターにセットアップする場合、「プリンタードライバーの更新のみ行う」か「プリンタードライバーの更新とプリンターの追加を行う」かを選択する画面が表示されます。どちらかを選択して「次へ」ボタンをクリックします。

「プリンタードライバーの更新のみ行う」を選択した場合は、裏面の手順「STEP 3 ファイルのコピー」に進んでください。

7 セットアップ方法の選択

プリンターとコンピューターの接続方法によって、セットアップ方法が異なります。セットアップ方法を選択して「次へ」ボタンをクリックします。この画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時と、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「コンポーネントの選択」画面で「プリンタードライバー」選択時に表示されます。



マニュアルセットアップ

マニュアルセットアップの詳細は、CD-ROMに収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。

ネットワークプリンターのセットアップ



1 プリンター検索

近くのネットワークプリンター(同一サブネット内のLANに接続されているプリンター)の検索が始まります。使用可能なマシン名が見つかったとリストビューに表示されます。使用可能なプリンターが複数見つかった場合は、それぞれのマシン名またはIPアドレスを確認し、使用するプリンターを選択します。



使用可能なプリンターが見つからない場合、またはサブネット外のプリンターを使用する場合は「マシン名またはIPアドレスを指定」を選択し、エディットボックスに使用するプリンターのホスト名またはIPアドレスを入力して「検索」ボタンをクリックします。

プリンターリストから使用するプリンターを選択します。ポート名の変更などを行う場合は「ポートの設定を変更する」をチェックして「次へ」ボタンをクリックするとポートの設定へ進みます。

ポートの設定を変更しない場合は「ポートの設定を変更する」をチェックせず「次へ」ボタンをクリックするとプリンターの設定へ進みます。



2 プリンターの設定

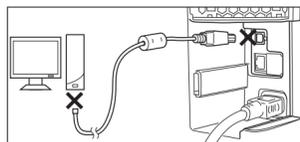
「プリンター名」、「ポート」、「通常使うプリンターに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。「プリンター名」に設定した名称がインストール済みプリンター名と重複した場合、入力名の末尾に「(コピー1)」などが付加されて作成されます。「ポート」は、プリンター検索で設定したポートが表示されます。「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIA マネージャーのプリンターリスト表示やプリンターフォルダ(詳細表示の場合)に表示されます。

「次へ」ボタンをクリックするとファイルのコピーが始まります。

USB 接続セットアップ

USB ケーブルを使ってプリンターをご利用いただく場合のご注意

- USBを使用できるOS環境は、Windows Vista/7/8/8.1/10/Server 2008/Server 2012がプレインストールされたコンピューターまたはクリーンインストールされたコンピューターに限りません。その他の環境や、アップグレードしたOS環境では正しく動作しません。
- OSの起動中や、プラグ・アンド・プレイの検索・設定中、印刷中にUSBのプラグの抜き差しを行わないでください。
- USBプラグの抜き差しは、十分な間隔(5秒程度)をおいて行ってください。
- USBハブを経由してプリンターとコンピューターを接続すると、正しく動作しない場合があります。このようなときは、コンピューターとプリンターを直接接続してください。
- USBケーブルを接続しても、コンピューターが反応しない場合には、コンピューター、プリンターの順に電源を入れ直し、USBケーブルを接続し直してください。
- USBの仕様により、複数のUSBデバイスを接続すると印刷速度が低下する場合があります。
- USBセットアップしたプリンターのポートを変更しないでください。同じプリンターを使用して再度USBセットアップを行うとプリンターを検出できなくなることがあります。その場合はプリンタードライバーをアンインストールして再度インストールしてください。



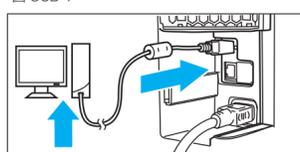
注意

このあと図USB-1が表示されるまで、USBケーブルは接続せずに、プリンターの電源をOFFにしておいてください。

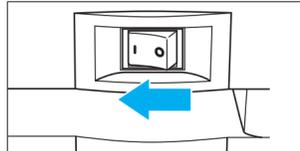
● USBプリンター接続の検出



USBプリンター接続の検出(図USB-1)が表示されたら、次の手順でUSBケーブルを接続し、プリンターの電源をONにします。



1 プリンターの電源がOFFになっていることを確認し、コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続します。



2 プリンターの電源をONにします。

プリンターの電源をONにしてしばらくすると、USBプリンター接続の検出(図USB-1)表示が閉じてファイルのコピーが始まります。

STEP 3 ファイルのコピー

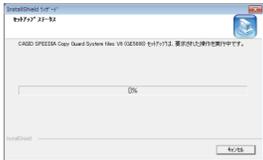


図 3-1

1 ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。確認のためのダイアログがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

2 各種ソフトウェアのインストール

プリンタードライバーのインストール後に各種ソフトウェアのインストールが始まります。途中で「インストール先の選択」画面が表示されたら、必要に応じてインストール先を変更して「次へ」ボタンをクリックします。(通常はインストール先を変更する必要はありません。)

下記のような「Windows ログ/デジタル署名の確認」が表示されたら、インストールを続行してください。



図 3-2

Windows ファイアウォールの画面が表示されたら



図 3-3

Windows Vista 以降の OS で「Windows ファイアウォール」を「有効」に設定している場合、SPEEDIA マネージャーのインストール中に、「Windows ファイアウォール例外ポート / アプリケーション追加の確認」のダイアログボックスが表示される場合があります。

インストールを続行する場合は「はい」を選択します。

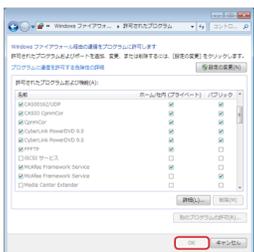


図 3-4

- ・「はい」を選択してインストールを続行した場合、Windows ファイアウォールに対して、下記の例外設定が実行されます。
 - [例外ポートの設定]
名前：CAS00162/UDP
ポート番号：162 (UDP)
 - [例外プログラムの設定]
名前：CASIO CpmnCor
パス：C:\Program Files\CASIO\Capcal\bin\CpmnCor.exe
- パスのドライブ名は環境により異なる場合があります。
- ※Windows ファイアウォールの設定で、例外設定を無効にすることができますが、その場合本プログラムは正常に動作しません。
- ※SPEEDIA マネージャーの再インストール時は「Windows ファイアウォール」に関する設定は行われません。



図 3-5

- ・「いいえ」を選択した場合
左のダイアログボックスが表示されます。
「はい」をクリックすると Windows ファイアウォールの「例外」タブ画面に戻ります。
「いいえ」をクリックすると、インストールが中断されます。



図 3-6

3 簡単エコ印刷ナビを通常使うプリンターに設定

「簡単エコ印刷ナビ」はプレビュー画面を確認しながら、両面印刷やマルチページ印刷やトナーセーブなどのエコ印刷が簡単にできるソフトウェアです。「はい」をクリックして通常使うプリンターに設定することをおすすめします。セットアップ後に「プリンタとFAX」から、通常使うプリンターを「CASIO SPEEDIA GE5000」に変更することもできます。



図 3-7

4 セットアップの完了

図 3-7 が表示されたら「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選択し、「終了」ボタンをクリックしてコンピューターを再起動してください。



図 3-8

図 3-8 が表示されたときは、「終了」ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

以上でソフトウェアのセットアップは完了です。プリンターをご使用になる前に、別冊の「ユーザーズマニュアル 本体編」および CD-ROM に収録の各種 PDF マニュアルをよく読んでご利用ください。

インストール中にダイアログボックスが表示されたときは

USB ケーブル接続時に「未指定」となったときは...



図 4-1

プリンタードライバーのインストールが成功しなかったときは「未指定」アイコンが作成されます。(図 4-1) この場合、以下の操作でドライバーを更新することができます。

1. プリンターの電源が OFF になっていることを確認します。
2. コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続し、プリンターの電源を ON にします。
3. 「未指定」でインストールするプリンターのアイコンをダブルクリックします。
4. [ハードウェア] タブをクリックし、インストールするプリンターを選択して「プロパティ」ボタンをクリックします。(図 4-2)

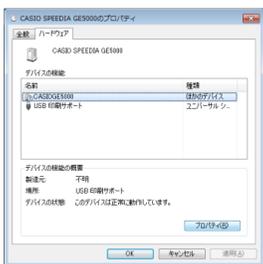


図 4-2

5. [全般] タブの「設定の変更」ボタンをクリックします。(図 4-3)



図 4-3

6. [ドライバー] タブをクリックし、付属の CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。
付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。
CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。
7. 「ドライバーの更新」ボタンをクリックします。(図 4-4)



図 4-4

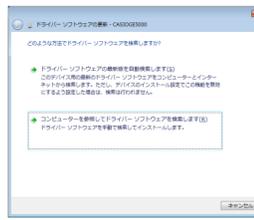


図 4-5

8. 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。(図 4-5)

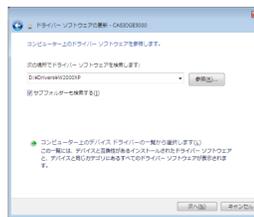


図 4-6

9. 「参照…」ボタンをクリックして、プリンタードライバーの場所を指定します。(図 4-6)
INF ファイルを選択します。
CD-ROM ドライブが D:¥ の場合、インストールするプリンタードライバーは以下のフォルダーに収録されています。
Windows 32bit 版プリンタードライバー D:¥Drivers¥W2000XP
Windows 64bit 版プリンタードライバー D:¥Drivers¥Win64
10. 「次へ」ボタンをクリックします。(図 4-6)



図 4-7

11. インストールが終了したら「閉じる」ボタンをクリックします。(図 4-7)
インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じて CD-ROM を取り出します。

「USB ケーブルを使ってプリンターをご使用いただく場合のご注意」を確認し、再度「STEP 1 ソフトウェアの導入」からセットアップしてください。



- ・「場所」に Winx64 を含むファイル (例 d:¥drivers¥winx64¥cpg1x64.inf) は x64 Windows 用です。x86 Windows で使用するときには選択しないでください。
- ・「場所」に W2000XP を含むファイル (例 d:¥drivers¥w2000xp¥cpg1nt5.inf) は x86 Windows 用です。x64 Windows で使用するときには選択しないでください。